



社会への約束

つなぐ・守る・絶やさないという独自のソリューション開発を追求し、持続可能でより明るい豊かな未来社会を創造します。

事業実績

北海道から九州まで日本各地で

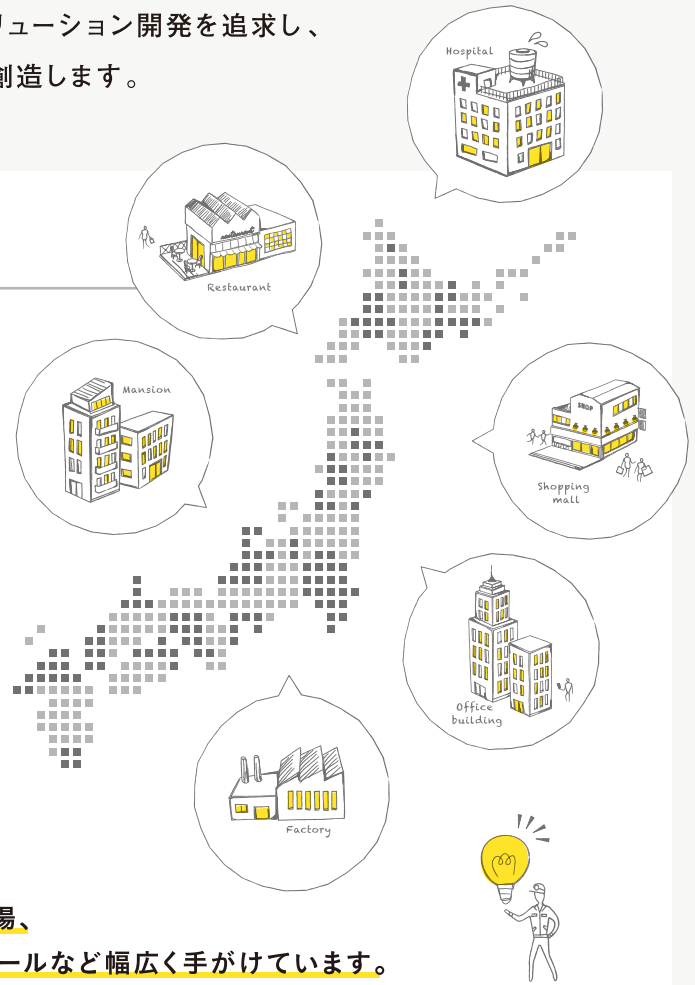
600 件以上の施工実績。

大型施設まで幅広い電気設備工事を行っています。設計や施工はもちろん、補助金申請のための書類作成から工事・報告まですべて自社で対応。自社で開発した省エネシステムも多くの施設で導入していただいております。

【 施工事例 】 ※2026年4月時点

- ・官庁工事 **18** 件
- ・民間工事 **450** 件
- ・太陽光関連 **22** 件
- ・EMS設備工事 **125** 件
- ・補助金事業 **22** 件

公営団地、公共施設、病院・介護施設、工場、ビル・マンション、飲食店、ショッピングモールなど幅広く手がけています。



電気相互にできること

<p>電気設備工事 (施工管理)</p> <p>住宅から大型施設まで電気設備の設計・工事・施工管理を一貫対応。</p>	<p>電気設備の設計・製作</p> <p>受変電・中央監視から省エネシステムの設計まで幅広く行っています。</p>	<p>EMS (エネルギーマネジメントシステム)</p> <p>エネルギー消費の見える化と自動制御でコスト削減を実現。</p>	<p>エネルギーの制御</p> <p>クラウドシステムで常時、状況を監視し、最適な状態を維持。</p>
<p>蓄電池</p> <p>停電や野外での電源確保に使える蓄電池システムを開発。</p>	<p>太陽光発電</p> <p>ソーラーパネルの設置や蓄電池と組み合わせた低炭素の電源の開発。</p>	<p>電源車</p> <p>大型施設にも対応。停電時などの電源供給サービス。</p>	<p>コンサルタント</p> <p>徹底したヒヤリングから補助金申請*までトータルサポート。</p>

*一例:「災害時に備えた社会的重要なインフラへの自衛的な燃料備蓄の推進事業費補助金」「ものづくり・商業・サービス高度連携促進補助金」など

電気相互の製品 & サービス

移動型電源車

電源車による「電気」の確保

どんな場面でも、必要な電力を、必要な時に 運用環境に合わせた 最適なカスタマイズ

発電システムをコンパクトに集約し、荷室スペースを確保しながら、働く車としての実用性と高出力な電力供給を両立。現場ですぐに給電でき、日常業務やイベント、災害時の緊急対応まで、さまざまな場面に必要な電源を届ける、完全オーダーメイドの次世代移動型電源車です。

導入例

地方自治体 / 冷蔵冷凍倉庫 / オフィスビル / 工場 / レンタル・リース会社 / ファミレス / コンビニ など

国内・国外
特許取得中!!

大型免許不要
メンテナンス2年に1度
電力供給 10~12時間



Scene 活用シーン

災害非常時

単相・三相の同時出力で避難所設備から大型機器まで、必要な電力を安定供給

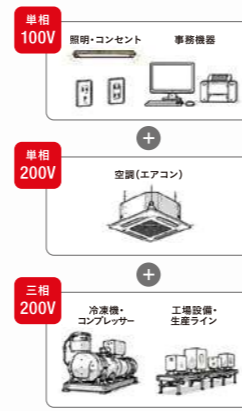
[避難所利用例]



BCP対策

「現場を止めない」ためのインフラ設備
工場・倉庫・商業施設など
幅広い現場で活用可能

[工場利用例]



EV給電

場所を選ばず給電可能、
同時に単相使用で安心を
牽引による移動負担を軽減し、車両の
早期復旧をサポート。約30分で
最大50%まで充電!

平常時活用

イベント・工事現場の
電力確保
屋外での建設作業やイベントなど、
電源確保が難しい環境での電力供給
に最適。



Point 製品の特徴

エンジン駆動力を無駄なく電力へ変える独自技術

車両のエンジン駆動力を直接電力に変換する独自技術PTO (パワーテイクオフ) 発電システムを採用。車両燃料のみで高効率発電と低燃費化を実現し運用性も向上。

大型免許・電気工事士資格不要 専門資格がいらない簡単給電

旧普通自動車免許で運転でき、専門資格不要のコネクター式を採用。複雑な配線作業なし、コンセント感覚で迅速に給電を開始でき、現場の作業負担を軽減します。

高出力で幅広く対応、ビル1棟を支える、150kVAの大容量発電

最大150kVAの高出力で非常時のバックアップ電源に対応。用途に合わせた発電量で、避難所や公共施設、集合住宅などにも必要な電力を長時間安定供給します。

脱炭素とコスト削減を両立する低燃費設計

150kVA相当の発電を約8.3L/時で実現。燃料消費を1/3以下に抑え、長時間安定供給と環境負荷低減にも繋がり、継続可能なエネルギーの運用。

「電灯」と「動力」ワンステップ給電、現場の即戦力

単相100V / 200Vと三相200Vの同時出力に対応。照明・通信機器からエレベーター、ポンプ等、生活と社会インフラを支える柔軟な給電を実現します。



Line Up 製品ラインナップ

災害非常時標準型

非常時のバックアップ電源やBCP対策に適した標準型。4階建てオフィスビルの電灯・動力を支え、災害時にも照明・通信・空調へ同時に電力を供給。大型設備・インフラを同時に支えます。

[仕様]

単相100V/200V	10kVA
3相200V	50kVA

オールラウンダー多機能型

太陽光パネルや蓄電池、EV充電を搭載した多機能移動型電源車。イベントや屋外作業に柔軟対応できます。エンジンを停止した状態での給電が可能。静音設計で環境負荷も軽減します。

[仕様]

単相100V/200V	80kVA
3相200V	150kVA

特殊用途型

例) 消防作業工作型

消防・防衛・医療など高度な現場に対応する専用仕様。用途や運用環境に合わせ、搭載設備・電源仕様・車両構成を柔軟にカスタマイズし、最適なシステムを提案します。高度な運用ニーズに応えます。

[仕様]

単相100V/200V	80kVA
3相200V	150kVA

EVのレスキュー充電型

最大90kWの急速充電対応で、電欠時も迅速に充電可能。牽引による移動負担を軽減し、車両の早期復旧をサポートします。災害時のバックアップ電源や臨時充電ステーションとしても活用できます。

[仕様]

3相4線400V	160kVA
----------	--------



今を照らす灯りをかたちに。

EMS ecomame

エネルギー管理・制御システム

初期投資0円 補助金を活用

省エネを実現！

遠隔操作・リモート制御により安全・安心運用を実現。
インバーターの組込や温度・湿度・CO2の計測を活用し、
空調設備・ポンプなどを効率よくコントロール。

※その他設備に関してはご相談ください

【使用例】 冷蔵冷凍倉庫 / オフィスビル / 工場 / 温泉施設 /
ファミレス / コンビニ など

削減実績

5~30%



蓄電池 COMBO

BCP・節電対応制御システム

リース・補助金の活用でお得に導入

非常時と日常とで有効活用！

もしもの「停電時」に慌てることなく対応が可能。
日常でも「節電」による電気料金高騰対策として活用できます。

※リース・補助金などを利用した導入も可能です。

【使用例】 冷蔵冷凍倉庫 / オフィスビル / 工場 / 温泉施設 /
ファミレス / コンビニ / 医療機関 / 公共施設 など

電力削減例

12~20 kW

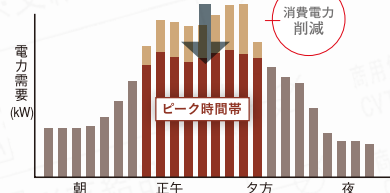


連携で
効率アップ！

ecomame × COMBO で DR

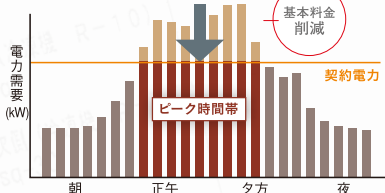
ecomame

空調や照明を部分的に調整・停止し、
効率良く制御することで、消費電力を削減



COMBO

時間帯を見定めて蓄電池を使用し、
ピーク電力を下げることで基本料金を低減



DR

(ディマンド・レスポンス)

2つのシステムを効率良く使用することで、猛暑や寒波の際など、冷房や暖房のための電気の需給バランスを調整でき、光熱費の削減にもつながります。

私たちは電気のプロフェッショナルとして

電源車による緊急電源供給と緻密なBCPコンサルティングで、
インフラの脆弱性を克服し、ビジネスと暮らしを未来へつなぎます。

会社概要

社名 北海道電気相互株式会社 (Hokkaido Denkisogo co.,Ltd.)
所在地 [本社]
〒006-0820 北海道札幌市手稲区前田10条11丁目1-10
[石狩センター]
〒061-3218 北海道石狩市花畔169番地6
[東京事務所]
〒105-0012 東京都港区芝大門2-2-1 ACN芝大門ビルディング 6F
資本金 1,200万円
建設業許可番号 北海道知事許可(般-1)石第23450号
古物商許可番号 (自動車商)北海道公安委員会許可 第101310000573号
TEL / FAX 011-299-6905 / 011-299-6907
設立 2009年4月22日
事業内容 移動型電源車事業 / 電気設備工事業 / 省エネ事業 / 補助事業 / 中古自動車販売業

資格

第三種電気主任技術者	甲種第4類消防設備士	日商簿記1級
エネルギー管理士	乙種危険物取扱責任者	小型移動式クレーン運転
1級電気施工管理士	蓄電池設備整備資格者	小型車両系建設機械
2級電気施工管理士	高所作業車技能修了者	大型免許
第一種電気工事士	玉掛け技能修了者	監理技術者
第二種電気工事士	安全衛生責任者	石綿作業主任者

沿革

2009年 4月 株式会社エスエディ設立
2011年 8月 北海道電気相互株式会社へ社名変更
2013年 10月 自社製品 ecomame 発売
2016年 2月 高橋 伸和が代表取締役へ就任
2018年 10月 自社製品 COMBO 発売
2019年 11月 自社製品 移動型電源車 発売
2020年 4月 石狩センター 開設
7月 本社を札幌市手稲区へ移転
2024年 1月 東京事務所 開設

登録事業者・採択

2012年 8月 平成25年補正 ものづくり補助金 採択
2015年 6月 登録エネマネ事業者 認定(以降継続)
2017年 6月 平成28年補正 ものづくり補助金 採択
2019年 9月 建設業許可 取得(北海道知事許可(般-1)石第23450号)
2021年 12月 一般社団法人 日本SDGs協会 認定
2022年 4月 古物商許可 取得(北海道公安委員 第101310000573号)
2023年 11月 蓄電池アグリゲーター 登録
2025年 5月 DRアグリゲーター 登録

出展・受賞

2012年 12月 エコプロ2012 東京ビックサイトへ出展
2013年 2月 ビジネスEXPO2013 アクセスサッポロへ出展
2017年 8月 環境さっぽろ2017 アクセスサッポロへ出展
2018年 11月 ビジネスEXPO2018 アクセスサッポロへ出展
2019年 1月 ENEX2019 東京ビックサイトへ出展
8月 ジョイフルエーカー 屯田店にて防災無料相談会実施
2020年 10月 北海道災害リスク対策推進展へ出展
令和2年度北海道省エネルギー・新エネルギー促進
大賞授賞
省エネルギー部門 大賞 ecomame
新エネルギー部門 促進賞 COMBO
2022年 10月 北海道災害リスク対策推進展2022へ出展
11月 ビジネスEXPO2022へ出展
2023年 11月 ビジネスEXPO2023へ出展
2024年 2月 第4回脱炭素経営EXPOへ出展
6月 BICYCLE-E-MOBILITY CITY EXPO 2024へ出展
2026年 6月 BICYCLE-E-MOBILITY CITY EXPO 2026へ出展



北海道電気相互株式会社
<https://denkisogo.jp>

TEL 011-299-6905
FAX 011-299-6907
MAIL info@denkisogo.jp

